

平成27年度山梨県学力把握調査10三から出題（正答率22.7%）

10三

山下さんは、「サッカー」と「ドッジボール」の案を「学級が一つにまとまること」という「スポーツ大会の目的に合わない」と言っていますが、どのような点が目的に合っていないと考えているのでしょうか。川本さん、西野さんの発言に共通する言葉を使って、書きましょう。

川本さんの発言「ぼくはサッカーがいいと思います。（中略）男女それぞれでチームを作ると、あぶないこともないと思います。」

西野さんの発言「わたしは、ドッジボールがいいと思います。（中略）でも、男子の投げるボールは当たるといたそうだから、やっぱり男女それぞれでチームを作るといいと思います。」

正答例

「サッカー」と「ドッジボール」のどちらの案も、「男女それぞれでチームを作る」と言っている点

前学年の
学習で…

4年
話し合い

特徴的な
誤答を
いかして
授業を
つくりよう

特徴的な誤答

無解答を含め、正答できなかった児童は、「学級が一つにまとまること」というスポーツ大会の目的を理解していなかったと考えられる。また、川本さんと西野さんの発言の中に「男女それぞれ」という言葉が共通して述べられていることにも気付かなかったと考えられる。

2

児童生徒が自分の考えを文章や図に
表す場面をつくっていますか

- ・自分の考えをノートに書く時間を設けましょう。

自分の意見が曖昧な状態で話し合いに参加すると、友達の意見と自分の意見を比べて、共通点や相違点を整理することが難しくなります。

T:提案者からの提案内容を受けて、
どんな意見を持ちましたか？
まずは、ノートに書きましょう。

T:「賛成」「反対」という立場をはっきりさせて、理由とともに意見を考えましょう。

友達の意見や考えを基に自分の考えを
振り返る場面をつくっていますか

- ・今回の話し合いを振り返り、次の話し合いにいかしたいことを確認する場面を設けましょう。

T:話題に沿ってお互いの意見の共通点や相違点を確かめながら参加できたかな。

T:司会の進行の仕方はどうだったかな。

児童生徒が根拠や意味を考える
場面をつくっていますか

- ・目的を確かめる場面を設けましょう。

話し合い活動の指導をする際、話し合いの進め方だけに意識が向いてしまうことがあります。

話し合っている話題を確かめ、目的からそれないようにする指導が大切です。

T:話し合っているのは、〇〇についてですね。
ずれはありませんか？



これからの学習(高学年)で…

- ・1つのグループの討論をクラス全体で振り返り、よいところを共有する場面を設けましょう。

T:肯定と否定それぞれのグループの主張の組立を見て、参考にしたいと思うところはありませんか？

C:肯定グループは、主張の理由が明確だったので、説得力がありました。

C:否定グループの、最後に最も効果的な意見を出したところは、まねをしたいと思います。

高学年
話し合い

友達の意見や考えを基に自分の考えを
振り返る場面をつくっていますか